

NO.	箇所	ご質問・ご意見	事務局の回答
1	問 2	各項目について、調査結果の概要（頭の部分）で「肯定的」「否定的」という言葉が使われていますが、設問では「賛成」「反対」となっており、意味も若干違うため少し気になりました。	グラフの下部に「肯定的」「否定的」の定義を記載しています。「どちらかといえば賛成/反対」の意見の人を総括するためにこれらの表現を使用しています。
2	問 9 ～ 1 3	職場に関する質問について、企業規模別で分析してみてもどうか。厚生労働省の発表資料によると男性の育休取得率は企業規模が小さくなるほど、取得率は低かった。規模による差異が認められるのであれば行政としての支援策もより効果的な手法が検討できるのではないか。	企業規模別で分析をすればそのような傾向が出る可能性は高いですが、すでに調査を完了しており、企業規模を尋ねる設問がないために、分析が不可能となります。今後の参考とさせていただきます。
3	問 1 2 – B	産後パパ育休の取得についての設問は女性については聞き方を変えた方が良いかもしれない。（自分は女性だから「該当しない」と回答した人と、夫が取得したかどうかで回答した人が混在しているのではないか）	ご指摘のとおり、回答基準が統一されていない可能性もありますが、すでに調査を完了しており、現段階で確認することが困難です。今後の参考とさせていただきます。